

3 昭和60年度市町村教育委員会育成指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、教育委員研修大会、教育長研修会等を開催し、必要な助言指導を行うとともに、昭和61年度予算編成に対する要望事項並びに昭和59年度市町村教育費の実態に関する資料を配布し、市町村教育委員会の育成強化に努めた。

(1) 昭和60年度第1回市町村教育委員会教育長会議

- ① 目的
昭和60年度における福島県教育委員会の重点施策の周知徹底を図り、本県教育行政の円滑・適正な執行に資する。
- ② 主催
福島県教育委員会
- ③ 期 日
昭和60年4月16日(火)
- ④ 会 場
県庁職員研修所講堂（西庁舎12階）
- ⑤ 出席者
市町村教育委員会教育長 90名
- ⑥ 内 容
○昭和60年度教育庁各課（所・館）重点施策の説明

(2) 第17回福島県市町村教育委員会委員研修大会

- ① 趣 旨
近年の急激な社会構造の変化や経済情勢の変動に伴って、国民の日常生活に厳しい反省と改善が望まれ、教育に対する要望・期待はますます多様化・高度化する傾向にある。
教育行政の第一線にある市町村教育委員会は、これらの事態を正しく把握し、的確な展望と洞察に立って、その責務を果たしていかなければならない。このような期に当たり、教育委員自らの資質向上を図るため、本研修会を開催する。
- ② 主 催
福島県市町村教育委員会連絡協議会
福島県教育委員会
喜多方市教育委員会
- ③ 期 日
昭和60年10月8日(火)
- ④ 会 場
喜多方市 喜多方プラザ
- ⑤ 参 加 者
福島県市町村教育委員会委員 同事務局職員
- ⑥ 表 彰
本会表彰規程により市町村教育委員会委員・委員長・事務局職員95名を表彰
- ⑦ スライド紹介
「飯豊の高山植物」 日本山岳会員 佐竹 信幸
- ⑧ 講 話
「当面する教育行政上の諸問題」
福島県教育庁総務課 主幹 津田 俊晴
- ⑨ 講 演

「会津地方の指定文化財建造物について」
財団法人文化財建造物保存技術協会企画室長代理
日塔 和彦

- ⑩ 参加人数 500名

(3) 昭和60年度市町村教育委員会教育長研修会

- ① 目 的
市町村教育委員会の当面する教育行政施策の基本問題について共通理解を深め、最近の文教施策の動向に適應する教育行政の運営に資し、その充実を図る。
- ② 主 催
福島県教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会
- ③ 期 日
昭和60年11月7日(木)～8日(金)
- ④ 会 場
あづま荘（福島市飯坂町）
- ⑤ 参 加 者
各市町村教育委員会教育長 90名
- ⑥ 研究主題
○県北支部 生涯教育の観点に立って、教育委員会の事務局の機能及び機構をどう改めたらよいか。
○県中部会 教育委員会の活性化を図るために、地域住民の要望を教育行政にどう生かすか。
○県南部会 望ましい地方教育行政のありかた。
○会津部会 生涯教育における自己学習力を身につかせる教育行政は、いかにあればよいか。
○浜部会 学校管理運営の合理化について。
- ⑦ 各部会の司会者、発表者、記録者、指導助言者
(省 略)
- ⑧ 講 演
「本県における生涯教育推進の現状と今後の課題」
福島県教育庁社会教育課主幹 金田 浩一
- ⑨ 講 話
「市町村教育委員会の運営の活性化について」
福島県教育庁総務課長 布村 幸彦
「学級編制・認可に関する諸問題」
福島県教育庁義務教育課主幹 戸田 満夫

(4) 昭和60年度第2回市町村教育委員会教育長会議

- ① 目 的
市町村教育長を対象として、県内市町村教育関係実態の資料を提供するとともに、市町村教育関係予算編成上改善若しくは充実を要すると思われる内容について要望し、併せて、昭和60年度実施予定補助事業等の理解を図ることを目的とする。
- ② 主 催
福島県教育委員会
- ③ 期 日
昭和60年11月22日(金)
- ④ 会 場
自治会館 3階 大会議室
- ⑤ 出 席 者